

飲酒運転の根絶に向けて

飲酒運転による交通事故は、平成18年8月に福岡県で幼児3人が死亡する飲酒事故が発生するなど大きな社会問題となり、その後、各方面の取組みによって減少傾向にありますが、依然として飲酒運転による悲惨な事故は後を絶たない状況です。

平成19年9月、飲酒運転及びこれを助長する行為に対する罰則を強化した改正道路交通法が施行されましたが、飲酒運転を根絶するためには、飲酒運転抑止のための取組みを粘り強く継続して行うことが大切なことから、警察としては、改正法の施行後1年を機として、本年10月中、全国一斉飲酒運転根絶キャンペーンを行い、関係機関・団体と連携しながら広報啓発などを推進することとしました。また、キャンペーンの一環として、10月9日（木）、東京都内において飲酒運転根絶シンポジウムを開催し、飲酒運転根絶気運の高揚を図ることとしています。

飲酒運転は、重大交通事故に直結する極めて悪質・危険な犯罪です。国民の皆様一人ひとりが、「飲酒運転は絶対にしない、させない」ことを徹底し、飲酒運転の根絶を図りましょう。

1 脳の機能を麻痺させる アルコール

2 改正道路交通法の概要 (飲酒運転に対する厳罰化)

3 飲酒運転による交通 事故の発生状況

4 飲酒運転の根絶に 向けた取組みの広がり

10月は、
全国一斉
飲酒運転根絶
キャンペーン

10/9 飲酒運転根絶
シンポジウム



ハンドル
キーパー
運動



[リンクのページ](#)

[用語の説明](#)

